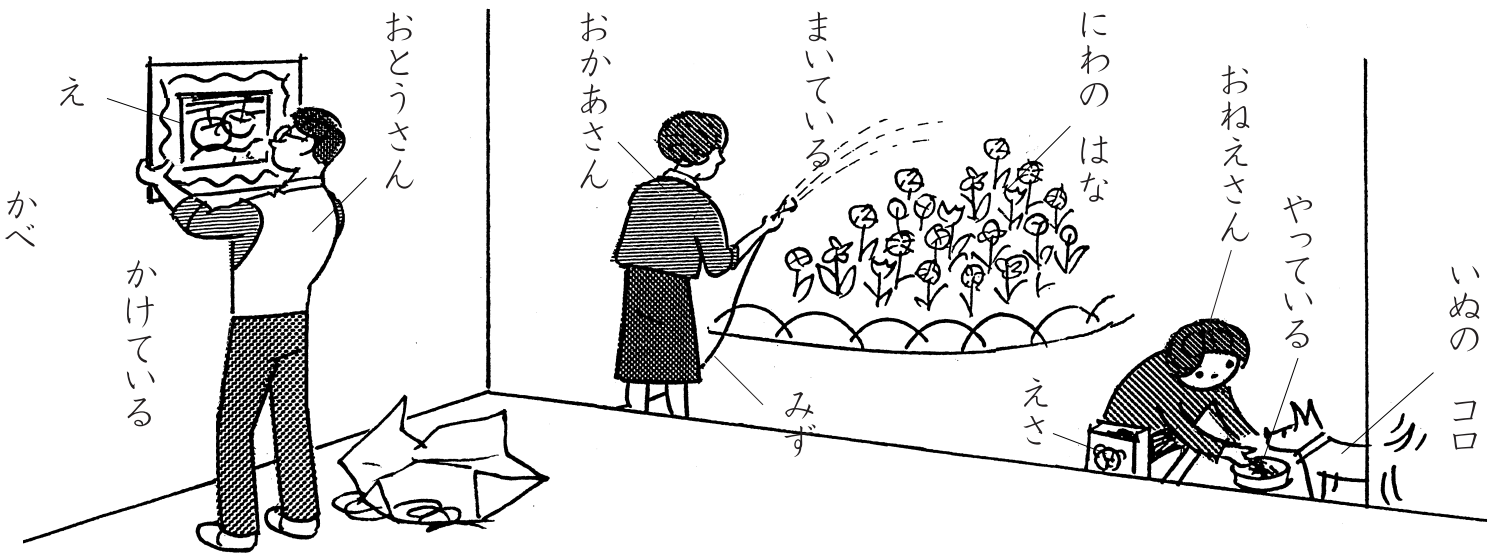


1) 「誰が、何に、何を、どうしている」の、文節の格ごとに
分けて書き、文を作る。

a) 格を認識した文作り。
b) 膠着語である日本語においては、助詞が文脈と論旨
を左右する。

特定用具: 不要

Date:



えをみてかこう。

だれが

おねえさんが

なにに

いぬのコロに

なにを

えさを

どうして
いる。

やっている。

だれが

なにに

なにを

どうして
いる。

だれが

なにに

なにを

どうして
いる。